

< おうちの方へ >
お子さんと一緒に障害のある子どもたちのことや
周りの色々な友だちのことを考えるきっかけに
このリーフレットを使っただけで幸いです。



目の不自由な人には白い杖など、耳の不自由な人には字幕など、脚の不自由な人には車椅子などの支援ツールがあります。

では、知的や発達に障害のある人への支援ツールは何でしょうか？

それは、障害に理解のある人、理解しようと心を寄せてくれる人の存在です。周りに理解者がふえるほど、自分らしく生きやすくなります。

人はみんな違って、一人ひとりが一度きりの大切な人生を生きています。違いを無視する、見なかったことにするのではなく、お互いを知り、認め合うことで、誰もが生きやすい社会になるのではないのでしょうか。

西宮市手をつなぐ育成会

昭和 38 年、障害のあるわが子が親亡き後も幸せに暮らせる社会になることを願って結成した、知的障害のある本人と保護者の会です。権利擁護や障害理解の促進を柱としてさまざまな活動を行っています。

所在地：〒663-8241 西宮市津門大塚町 1 - 4 7
TEL 0798-33-7713 FAX 078-33-7743
E-mail teni-tewo@nishi-ikusei.jp
ホームページ http://nishi-ikusei.jp

西宮啓発隊『輪・和・WA』

西宮市社会福祉協議会とタッグを組み、知的障害疑似体験プログラムを通して、外からはわかりづらい知的障害の特性や感覚・気持ちを知らせていただくワークショップをしています。わかりやすく楽しいワークショップです。楽しい時間を共有しながら、理解を深めていただけたらうれしいです。

勉強会、行事等いつでも出動しますので、ぜひお声をかけてください！

西宮市社会福祉協議会

西宮市社会福祉協議会は、「地域福祉の推進を図ることを目的とする」公共性と自主性を有する民間組織です。「住民主体」の理念に基づき、地域住民をはじめ関連機関・団体の参加協力によって、地域の生活・福祉課題の解決に向け、様々な取り組みを進めています。市内には、概ね小学校区域に住居組織である「地区社会福祉協議会」(35 地区)が構成され、各地区の小地域福祉活動が進められています。

障害分野では、障害者総合相談支援センターにしのみや、障害者就労生活支援センター「アイビー」、青葉園の運営を行っています。

西宮市社会福祉協議会
代表 0798-34-3363

知ってほしいな！
わたしたちのこと



みんな
ちがって
みんな
いいね!

世の中には色々な人がいて
気持ちをうまく表現できない人たちもいます
みんなたいせつな存在です



このリーフレットは、兵庫県手をつなぐ育成会平成 30 年度疑似体験啓発事業助成金を活用して作成しました。

がんばっているけれどうまくできない
苦手な事はだれにでもあるよね

ひとつのことに集中すると
まわりが見えなくなるんだ



予定が急に変わったりすると
不安になって混乱します

同じ事をくり返し言う事で
確認したり安心したりするんだよ

急にピヨンピヨンとんだりするのは
感情の表現なんだ

ジロジロ見られると
イヤな気持ちになるのは
みんなと同じ

特定の音や光に過敏な人がいます

色んな音や光が押し寄せて来るから
教室でじつと座っているのがつらいんだ

手先が器用じゃないので、時間はかかるけれど
できることは自分でやりたいの◎
ゆったりと見守ってほしいな



困った人ではなく 困っている人

できないと決めつけないでね◎

一度にいっぱい言わないで
ゆっくり、ひとつずつ話してほしいな

絵やメモを見せてくれると
わかりやすいよ



苦手な音を消すために
耳をふさいだりイヤーマフを
つける人がいます

*イヤーマフとは、耳に入る音を小さくする
ヘッドホンのような形の道具です

ルールを覚えるのは
ちょっと苦手だけど
みんなと一緒よに遊びたいな



自分に話しかけられてることが
わかりづらい人がいます

名前を呼んで気づかせて
正面から顔を見て
話して下さい

自分の仕事をていねいに
熱心に続けます

好きなことや興味のある事には
すごい集中力や記憶力を
発揮します